

- 問1 中国南部の沿岸部に位置し、かつては小さな漁村であったものの、1980年に特定の経済政策が適用される地域に指定されたことで、現在は世界有数のハイテク産業が集積する大都市へと急成長した都市として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 熊本県公立入試 類似)
1. シェンチェン (深圳) 2. ウルムチ 3. ラサ 4. ペキン (北京)
- 問2 イスラム教 (イスラーム) を信仰するムスリムの人々の生活習慣について、正しい説明を述べているものはどれですか。 (2017年 大分県公立入試 類似)
1. 牛を神聖な動物として崇める教えがあるため、牛肉を食べることは厳しく禁じられている。 2. 女性は公共の場において、顔や髪などの肌を露出することが教義によって強く推奨されている。 3. 1日のうち決まった時間に、アルコールを摂取することで神との一体感を高める習慣がある。 4. 聖地メッカに向かって1日5回の礼拝を行い、ラマダーンの期間は日中の断食を行う。
- 問3 世界の諸地域の位置関係について述べた次の文のうち、緯度や地域の特色に照らして正しい説明を選びなさい。 (2026年 愛媛県公立入試 類似)
1. 西アジアに位置するトルコは、日本の本州とほぼ同じ北緯30度から45度の範囲に含まれ、アジアとヨーロッパをつなぐ位置にある。 2. アフリカ大陸の北東部に位置するエジプトは、北緯30度から45度の範囲に大部分が含まれる、日本と同じ緯度帯の国である。 3. オセアニアに位置するオーストラリアは、北緯30度から45度の範囲に含まれており、日本と季節の変化が全く同じである。 4. 北アメリカ大陸の東部は、南緯30度から45度の範囲に含まれており、日本とは緯度の条件が大きく異なっている。
- 問4 日本、中国、ASEANの3地域を比較した際、日本は面積が最も小さいものの、一人あたりのGDP (国内総生産) は最大という特徴があります。この「一人あたりのGDP」が最大であるという事実は、日本のどのような状況を表していますか。最も適切な説明を選びなさい。 (2024年 福井県公立入試 類似)
1. 若年層の人口が多く、合計特殊出生率が非常に高いこと 2. 広大な農地を所有し、食料自給率が極めて高いこと 3. 国民一人ひとりの平均的な経済水準が高いこと 4. 工業製品の輸出額が輸入額を大きく上回る貿易黒字であること
- 問5 タイ、中国、インドの米の生産量と輸出量を比較した統計において、中国やインドは生産量が極めて多いものの、生産量に対する輸出量の割合は低くなっています。一方で、タイは生産量に占める輸出量の割合が高いことが特徴です。このようにタイが多くの米を輸出できる理由として、最も適切な説明を選びなさい。 (2023年 山形県公立入試 類似)
1. タイ政府が国民の消費を厳しく制限し、強制的に輸出を増やしているから。 2. 中国やインドの米は品質が悪く輸出に適さないため、タイが国際市場を独占しているから。 3. タイでは国内で米を食べる習慣がなく、生産されたすべての米を輸出用として栽培しているから。 4. 中国やインドに比べて人口が少なく、国内での消費に回される割合が低いため、余剰分を積極的に輸出に回せるから。
- 問6 インドやブラジルなどの新興国において、日本やドイツなどの外国企業が現地で直接、乗用車の生産を行う主な理由として適切なものはどれですか。 (2019年 群馬県公立入試 類似)
1. 経済成長に伴い拡大する現地の市場で製品を効率よく販売し、輸送費などのコストも削減するため。 2. 先進国では自動車の需要が完全になくなったため、すべての生産拠点を新興国に移転する必要があるため。 3. 新興国では労働賃金が日本などの先進国よりも極めて高いため、より高価な製品を製造・販売できるから。 4. 国際連合の環境協定により、先進国内での自動車生産台数が一律で厳しく制限されているため。
- 問7 アジア州を地理的な特徴や文化的なまとまりで区分したとき、インド、パキスタン、バングラデシュ、ネパールなどの国々が含まれる地域の名称として適切なものはどれですか。 (2018年 岩手県公立入試 類似)
1. 東南アジア 2. 南アジア 3. 東アジア 4. 西アジア
- 問8 インドにおいて、情報通信技術 (ICT) 関連産業が急速に発展し、世界中へ多くのエンジニアや専門家を輩出している主な要因として、適切な説明はどれですか。 (2025年 栃木県公立入試 類似)
1. 高い教育水準による数学的能力の高さに加え、英語を話せる人材が豊富であるため 2. 仏教の平等な精神に基づき、身分制度に関わらず全国民が最新のコンピュータを所有しているため 3. 国内の労働賃金が世界で最も安いいため、単純な組み立て作業が集中しているため 4. 豊富な石油資源の輸出利益を背景に、政府が他国のIT企業をすべて買収したため
- 問9 インドネシアの輸出構成の変化について述べた説明として、最も適切なものはどれですか。なお、1980年の輸出総額に比べ、2016年の輸出総額は約15倍に拡大しているものとします。 (2019年 山形県公立入試 類似)
1. 原油や天然ゴムの割合が低下し、機械類が最大の輸出額を占めるようになった 2. 国内の工業力が低下したため、製品の輸出を止めて原料の輸出に専念した 3. 資源価格の高騰により、1980年当時よりも原油の輸出構成比が高まった 4. コーヒーや天然ゴムなどの農作物の輸出割合が、輸出全体の半分を超えた
- 問10 アフリカ大陸西部のギニア湾沿いに位置するナイジェリアの経済状況と、それに関連した小売業の様子について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 東京都公立入試 類似)
1. アフリカ最大級の人口と豊富な石油資源を背景に経済成長が続いており、都市部では近代的なショッピングモールが見られる一方、伝統的な市場も重要な役割を果たしている。 2. 主要な輸出製品は小麦などの穀物であり、農村部では1人当たり国民総所得が均一に高いため、都市部との経済格差がほとんど存在しない。 3. 1人当たり国民総所得が世界で最も高い水準に達しており、小売業のほとんどがインターネットを通じた電子商取引に置き換わっている。 4. 人口減少が深刻な課題となっており、労働力不足から小売業では無人店舗が全国的に普及している。
- 問11 アジアで見られる季節風 (モンスーン) の仕組みや影響について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 熊本県公立入試 類似)
1. チベット高原から吹き下ろす乾燥した風が、東南アジアに夏の大雨を降らせる 2. 大西洋から一年中一定の方向に吹き続けるため、季節による降水量の変化が少ない 3. 太平洋の寒流の影響を強く受けた風が、アジア全域を一年中乾燥させる 4. 夏は海から陸へ、冬は陸から海へと、季節によって吹く方向が変化する
- 問12 ユーラシア大陸の内陸に位置する中央アジア地域の地理的な位置について、経度を用いた説明として正しいものはどれですか。 (2022年 岡山県公立入試 類似)
1. 東経60度よりも東側の範囲に位置している 2. 東経20度から東経40度の間に位置している 3. 西経60度よりも西側の範囲に位置している 4. 本初子午線が通る経度0度の位置に面している